

九州歴史資料館職員紹介

酒井 芳司

サカイ ヨシジ / SAKAI Yoshiji



所属／職名

学芸調査室 学芸研究班／参事補佐（学芸員）

専門分野

文献史学

研究分野

日本古代史

【業務・研究内容】

- 当館の書跡・古文書・歴史資料および、木簡や墨書土器など出土文字資料の調査研究、保管、展示業務に従事しています。あわせて福岡県内の書跡・古文書・歴史資料および、出土文字資料の文化財保護業務も担当しています。
- 主要研究テーマは、日本古代の律令制国家の権力構造、飛鳥時代から平安時代前期の政治制度史、古代の大宰府と西海道の地域史、木簡など出土文字資料です。
- 九州国立博物館で九州の山岳信仰の展示を担当した後、九州山岳霊場遺跡研究会の運営に携わったことを契機に、九州北部の霊山の古代についても研究しています。

【主要業績】

●主な著作物等

1. 『大宰府の成立と古代豪族』（単著）同成社、2024年
2. 『日本古代の交通・交流・情報1 制度と実態』（共著）吉川弘文館、2016年
3. 『史跡で読む日本の歴史3 古代国家の形成』（共著）吉川弘文館、2010年

●主な論文・学会発表等

1. 「古代の高良山」『九州の山岳霊場』高志書院、2025年
2. 「大宰府史跡出土木簡」『木簡研究』29、2007年
3. 「律令太政官合議制の機能と展開」『明治大学人文科学研究所紀要』49、2001年
4. 「太政大臣の職権について」『古代文化』51-1、1999年

●主な担当展示

1. 特別展「^{みやこ}京都平野と^{とよくに}豊国の古代」（九州歴史資料館、2022年）
2. 特別展「大宰府への道—古代都市と交通—」（九州歴史資料館、2018年）
3. トピック展示「山の神々—九州の霊峰と神祇信仰—」（竈門神社・太宰府天満宮・九州歴史資料館・九州国立博物館、2013年）